

平成23年度 第1回津山市立図書館協議会【議事概要】

日 時 平成23年7月20日(水)午後2時～3時30分

場 所 津山市立図書館 集会室

出 席 石井委員 井上委員 岡委員 落合委員 片山委員 志水委員
武川委員 高柳委員 檜本委員 西口委員 長谷川委員 松浦委員
光延委員 山本委員

欠 席 新田委員

(委員長 副委員長) 五十音(敬称略)

事務局 津山市立図書館(行田部長、林田館長、武下副館長、菊入主査)

1 開会

過半数以上の委員出席により当協議会は成立することを事務局より告知し、開会。

2 挨拶

石井委員長挨拶(略)、行田生涯学習部長(略)

3 任命状交付

23年4月から新たに任命された6名の委員に行田部長より任命状を交付。

4 委員ご紹介

事務局及び出席委員の紹介。

5 副委員長の選出について

事務局案を提示して欲しい旨の発言により、事務局より副委員長に社会教育委員選出の松浦委員を推薦。

出席委員全員承認。

6 議事

- (1) 平成22年度津山市立図書館及び津山市視聴覚ライブラリー利用状況報告について
- (2) 平成23年度津山市立図書館主要事業計画について
- (3) 津山市視聴覚ライブラリー担当委員の選出について

(1) 平成22年度津山市立図書館及び津山市視聴覚ライブラリー利用状況報告について

事務局報告（資料 ）

- 委員 セキュリティゲートを導入して不明資料の数はどうだったか。また導入当初は誤作動などもあったようだが、現在の実施状況はどうか。
- 館長 不明資料は平成 22 年度が 55 冊になり、激減した。また、セキュリティゲートは本館以外で貸出した場合は入館時にブザーが鳴ることがある。その場合は利用者に見てもらえば良いと声をかけている。自動貸出機で貸出する場合は薄い資料や A V 資料の通しもれがあり、セキュリティゲートが鳴ることがあるが、最近はそういう事例も減ってきている。
- 委員 自動貸出機の利用率が減っていることは、利用者が職員に気軽に声をかけられるということで、良いことなのではないか。システムはあくまで選択肢であり、自動貸出機だけあれば図書館には人はいらんということはない。
- 館長 システム導入時に職員が 3 人減となっている。システムによる効率的な運用で創出された時間で、新たなサービスの提供ができる環境を作っていくことが必要であると考えている。

(2) 平成 23 年度津山市立図書館主要事業計画について 事務局報告（資料 ）

- 委員 学校図書館協働調査研究事業で今日から第 2 回目の学校訪問が高野小学校から始まっている。学校図書館には総合学習に使えるような新しい本が少ない。またデータ管理ができていないので、この学校研究調査を起爆剤にして、向こう 5 年の間には津山市立図書館を中心としてネットワークシステムを作ってもらいたい。
- 館長 10 月を学校図書館協働調査の総括とする。その結果を見て、津山市立図書館として学校図書館にどのようなサービスをしていくかネットワークシステム化も含めその方向性を決めたい。
- 委員 調査研究の総括は誰がするのか。
- 館長 委託先の図書館流通センターが検証と総括まで行う。

(3) 津山市視聴覚ライブラリー担当委員の選出について

事務局より視聴覚ライブラリーの概要と担当委員の役割について説明。

従来どおり、各選出団体（公民館長会、学校校長会、保育協議会）の委員を選出することで出席委員了承。

落合委員、片山委員、西口委員を選出

7 その他

事務局より津山市立図書館の夏休みの行事について案内

8 閉会挨拶

松浦副委員長挨拶（略）

9 閉会